

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 月 華

作成日: 平成 31 年 4 月 4 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	参加メンバーが固定化し、会議の内容も行事報告と毎月のテーマに沿った話を中心である。参加委員を増員し、広い範囲から地域の課題や相談事が寄せられ、それらをホームと地域、行政が協働で解決し、地域貢献に繋がる会議の運営を目指していく。	参加委員として、薬剤師、公民館館長、交番の警察官、複数の民生委員、保育園、幼稚園の園長等に参加を要請し、地域の課題や高齢者の問題などを話し合い、子どもから高齢者までが住みやすい地域作りに、協力しながら取り組んでいく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。